

平成22年3月期第2四半期累計 決算概要

小野薬品工業株式会社
代表取締役社長 相良 暁

 小野薬品工業株式会社

売上高 671億円 (前年同期比1.8%アップ)

主要製品の販売状況

	21年度上期	20年度上期	増減率
オパルモン錠	208億円	191億円	+8.5%
オノンカプセル	111億円	106億円	+4.8%
ステーブラ錠	18億円	6億円	+182.9%
キネダック錠	77億円	82億円	-5.5%
オンドライシロップ	37億円	39億円	-3.5%
リカルボン錠	2億円	-	-

営業利益 223億円 (前年同期比 8.1%アップ)

(前年同期比)

・売上原価 99億円 (-3.1%)

・販売費及び一般管理費 348億円 (-0.5%)

・研究開発費 187億円 (+4.4%)

・その他の販売費及び一般管理費 161億円 (-5.5%)

経常利益 241億円 (前年同期比 7.2%アップ)

営業外収支

+17億円 (前年同期比 ほぼ横ばい)

営業外収益：18億円

営業外費用：1億円

四半期純利益159億円 (前年同期比 14.6%アップ)

特別損益 **2億円の利益** (前年同期比 1億円増)

特別利益: 2億円 (前年同期比10億円減)

特別損失: 0億円 (前年同期比11億円減)

(参考) 前年同期の特別損益 1億円の利益

税金費用 **2億円の減少**

試験研究費の税額控除の上限が拡大

平成22年3月期通期 業績予想

売上高 1,379億円 (前期比1.0%アップ)

21年度売上見込と昨年度実績

	21年度	20年度
オパルモン錠	1桁台後半の伸び	381億円
ステープラ錠	ほぼ倍増	22億円
注射用オノアクト	20%台半ばの伸び	27億円
リカルボン錠	10~15億円	-
オノンカプセル	5%程度の減少	244億円
オンドライシロップ	1桁台後半の減少	89億円

営業利益 405億円 (前期比 6.8%ダウン)

		(前期比)
・売上原価	219億円	(+2.7%)
・販売費及び一般管理費	755億円	(+5.2%)
・研究開発費	408億円	(+6.3%)
・その他の販売費及び一般管理費	347億円	(+4.0%)

経常利益 429億円 (前期比 8.2%ダウン)

営業外収支
+ 24億円程度 (前期比8億円減)

当期純利益 283億円 (前期比 19.1%アップ)

特別損益 対前期比 66億円損失が減少

特別利益 株式売却益等は予定せず
特別損失 投資有価証券評価損等は見込まず

(参考) 前期の特別損益

投資有価証券売却益 13億円

投資有価証券評価損 78億円

税金費用 対前期比 16億円の減少

試験研究費の税額控除の上限が拡大